

にゅーす でんくう 6月

どこのサテライト?クイズ

写真の北はりまのサテライトはどこでしょう?

※ サテライトとは、北はりま田園空間博物館に登録されている見どころです。
まるごとガイドやホームページに200あまり紹介されています。



国道から標識に従い曲がるとここに。
左の道を進むと中央の写真の場所へ。

多可町加美区を南北に走る R427号を加美区の中ほどまで来ると左手(西)の棚田の上に見えるお寺。その昔集落に時を知らせる役割をしたのは、門の上にある鐘楼。近年中央の写真のりっぱな鐘楼堂が完成。鐘が2つある寺としても知られる。

答えと必要事項を明記して、ご応募ください。正解者の中からお1人に、このサテライトの近くで収穫された特産品(¥2000相当)と、このサテライトが掲載されている北はりま魅力探訪紀行【五】をプレゼント!

◆クイズに応募しよう!

【記入要項】クイズの『サテライト名』、氏名、住所、電話番号、広報紙にゅーすでんくうへのご意見・ご感想

【応募資格】でんくう総合案内所まで当選賞品を受取りに来館いただける方

【締切り】6/20日必着。発表は当選者へ直接連絡します。

【応募方法】①ハガキ②メールまたは③直接でんくう総合案内所へ。案内カウンターに応募用紙があります。

【応募先】①〒677-0022 西脇市寺内 517-1 北はりま田園空間博物館 にゅーすでんくうクイズ係

②メール:quiz@k-denku.com

★5月号のクイズの答えは3Pを見てね!



2012年
5月

こんなことやりました！ でんくうの活動



行程：でんくう⇒在田邸⇒斎藤邸→
少林山崇福寺（昼食）→山口邸→
細川邸→橋本邸→まちの駅たか⇒でんくう

きれいなお庭にうっとり！

6（日）日本一長い散歩道を歩こう「オープンガーデンを訪ねて」（中区） 40名参加



最近の散歩道は雨に降られることが多く、この日も朝から降り出した。しかし昨年も雨で中止したので、時々曇りに賭けて行くと決めしたが、足元が悪そうなのでいぶきの森は予定からはずす。

最初の訪問は在田さんガーデン。広いお庭を見ているうちに土砂降りになり、休憩所でお茶とクッキーをいただいて雨宿り。

さあ次のお庭を目指して田んぼの中の道を歩く。斎藤さんの自然流お庭を見て、休憩所の崇福寺へ。本堂にはテーブルとお座布団、お尚さんのお気づか

いに感謝。

山口さんのお庭は山野草。華やかさとは別の感動。またまた道中雨、雷も聞こえてる。だけど細川さんのお庭の天使さんが雲をどかしてくれた。園芸誌そのままのようなお庭。橋本さんは野菜もお庭感覚。ハーブ水のおもてなしが乾いた喉にうれしかった。

オープンしたばかりのまちの駅・たかが歩きの終着点。この店先にもいろんな花が。どのお庭もお手入れ大変だろうな、とずばらな私はただ感心するばかり。初めて参加の方が多くあり、楽しんでもらったようだ。次回は9月八千代区の予定。



初夏の天気で木陰が恋しい田植え

27（日）あぐりバスツアー“じゃがいも掘りと田植え&さつまいもの苗植え体験” 18人+北高生5人

晴天に恵まれた日曜、西脇市明楽寺町の六所神社を拠点に実施された。

これから体験する農作業にワクワクした様子で、バスから降りたったみなさんは満面の笑顔。さっそくゴムソウリに履き替えてカゴにどっさり苗を詰め込みいざ田んぼに出陣。

意外と深くヌルヌル、でも冷たくて気持ちいい感触。みんな転ばないように用心して一列に並び、秋の収穫を期待して丁寧に若い苗を植えていった。

無事田植えを終えた後は新じゃが掘りに挑戦。土の中からはじゃが芋がゴロゴロと顔を出し、みんな無我夢中で収穫。「大地の恵みに感動と感謝の気持ちでいっぱいになりました」と参加者。

お楽しみの昼食は、でんくうスタッフによる新じゃ



がと黒田庄ビーフがどっさり入った肉じゃが。それに炊きたてほかほかの白ご飯！さすがはおふくろの味、なんとも絶妙の味付けにみんな大満足の肉じゃが。

一息ついた後は本日最後のさつまいもの苗植えに挑戦、お腹はいっぱいながら田植え同様秋の収穫まで元気に育てねという期待を込めて定植。

今年で3年連続の神戸の参加者は笑顔いっぱいに「子どもが春と秋になるとまだかまだかと待ちわびています。秋の収穫時にはまた来ます。」

楽しい時は瞬く間に過ぎ参加者は新じゃが3kgのお土産を手に入れそうにバスに乗車。また、今回は西脇北高校の女子5人の手伝いがあり、いつもより明るく賑やかにスケジュールが進んだ。高校生もいい体験が出来たようだった。



対外活動
スケジュール

5月

22日 サンテレビ『ひるカフェ』西脇市各所を取材 まち歩きはでんくう案内人長谷川、内橋対応
30日 韓国農林水産部12名+通訳1名視察 長谷川代表、足立・藤原副代表対応

6月

1日 サンテレビ『ひるカフェ』放映
13時55分～15時25分の番組で早坂好恵さんが紹介



5月16日に打ち合わせ、22日は1日かけサンTVの取材があった。取材を受けた所は西脇市駅、北はりま旬菜館、西脇市情報未来館 21、旧来住家住宅、播州織工房館など。午後3時頃からでんくう案内人が大正・昭和のレトロな町並みを早坂好恵さんと一緒に歩き案内。どのような番組になっているのか楽しみ。



おなじみの道路沿いからの外観
大石内蔵助にちなみ武家屋敷風



草木染め体験室は設備が充実。初級、中級など
クラス分けの教室が行われている。(要予約)



八角屋根の多目的ホールは地元の法事から
イベントにも活用され、カラオケもOK。
使用料は1時間2,000円

5月号『どこのサテライト?クイズ』の答え 田舎に帰ってきたようなくつろぎ空間

やまと なごみの里 山都

多可町八千代区大和1520-1 TEL/0795-38-0753
営業時間：9時～18時（風呂：11時～18時） 火曜定休

H15年にオープンし今年で9年目。当初のスタッフや体験メニューなど変更もあるが草木染め、そば打ち体験は受け入れOK（要予約）。現在朝市は休止中だが、地元農産物を垂水のアンテナショップへ週3日販売便を出している。

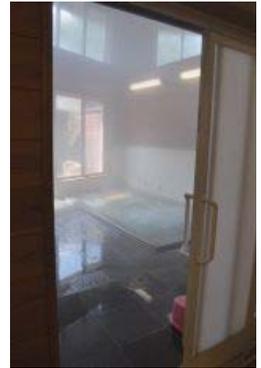
レストランは好評で、特にモーニングは地元の人々でいっぱい。住民に愛されてこそその施設、とても良いことと思っている。また弁当の注文も多く、イベントや法事での利用が多い。地元女性が田舎らしさを出しながら少ないスタッフで頑張っている。

なごみの湯は4月にチップボイラーの設置をし、現在は試験運転中。100%チップボイラーにするには問題点もあり、今までの灯油ボイラーと併用している。最近は隣町の方がこちらを利用されることも多い。

昨年7月から施設長に就任された高原さんから「周辺には飲食店が少なく、近くへお越しの際はぜひお立ち寄りください。お待ちしております！」と施設運営に懸命に取り組まれている様子をうかがった。



ボリュームあるミックスフライ定食1900。
他のメニューも色々あるので食べ比べでは。



なごみの湯は比較的すいているので、
のんびり入浴タイムを味わえる。



8人まで宿泊できるひゅってやまとは2棟あり、調理設備や食器・寝具も用意されている。食材さえあればリゾート気分を味わえる。利用料は土日4名以下の場合12,600円(平日10,000円)。

★クイズ正解者へのプレゼントは…なごみの湯入浴券と特産品引換券 ¥2000相当でした。

でんくう各部からのお知らせ

【総務部】

- ・6/11(月)8時～9時30分にプランターの植え替え、駐車場まわりの植栽の剪定作業を行いますので、会員みなさんの協力をお願いします。
- ・6/5(火)と12(火)に西脇市立黒田庄中学1年生の「黒田庄フィールドワーク」の企画や案内の一部をでんくう案内人がします。
- ・ぶらぶらマップ第5弾「楊柳寺」、第6弾「大和の里周辺」を広報部と協力し発行します。7月頃完成予定。

【広報部】

- ・情報コーナーショーケース展示6月は新蔵が完成し、日本の伝統食品を世界に発信・販売する味噌・醤油醸造元の(株)足立醸造です。
- ・6月の「行ってみいへん、食べてみいへん」はラベンダーパーク多可。詳細は4pをご覧ください。

【サテライト部】

- ・新サテライトの紹介

【まちの駅たか】多可町中区岸上

- 多可町の観光総合案内所、山田錦の情報発信拠点
- ・サテライト代表者との懇談会をでんくう体験学習室で7/13(金)と7/14(土)、多可町中区グリーンプラザで7/20(金)と7/21(土)いずれも19時～行きます。詳細は後日ご案内します。

【特産品部】

- ・6/4(月)～8(金)西脇市立黒田庄中学2年女子2人をトライやるウィークで受け入れますので、ご理解・ご協力をお願いします。
- ・5/18にPOSシステムの入替えをし、レジも新しくなりました。これにより5/28から、特産品納入者への売り上げ情報の提供システムもメール送信からHP閲覧に切り替わりました。

9(土) 北はりまを楽しむバスツアー

「日本のへそでホタル観賞」

行程：14時30分三宮発→西神中央→道の駅みき→浄土寺
→でんくう→すみよし桃源郷(夕食)→(ホタル観賞)木縫の里→帰路
参加費：2,900円

15(金) 北はりまを楽しむバスツアー

「ホタル観賞のゆうべ」

行程：17時三宮発→西神中央→でんくう→
滞在型市民農園フロイデン八千代(夕食・ホタル観賞)→帰路
参加費：2,300円 定員：40名

21(木) 行ってみたいへん食べてみたいへん

「むらさきの風と香り ラベンダーパーク多可」

集合：でんくう総合案内所9時45分 または現地10時30分
内容：ラベンダーの香りを感じながらむらさき色の丘を散策、
ドライフラワーを使いボーダーリース作り、園内で昼食
参加費：入園料500円+体験料500円+昼食代自費
定員：10名

サテライトフォトコンテスト

応募メ切り 8月31日

応募先 北はりま田園空間博物館総合案内所
審査 9月上旬に北はりま田園空間博物館サテライト部で行います。
入選以上の作品の表彰式は別途通知します。
賞 大賞 1点 副賞 2万円
準大賞 2点 副賞 1万円
田空賞 3点 副賞 5千円
入選 10点 副賞 3千円程度の記念品
展示期間 9月上旬～中旬の予定



7/1(日) 体験教室

布ぞうりづくり

場所：でんくう総合案内所体験学習室
時間：9時30分～16時
内容：播州織で健康に良いオリジナル布ぞうりを1足作ります
参加費：800円
定員：20名



6月のサテライトイベント & 地域情報

季刊紙 夏の見てみてガイド&イベントカレンダー6月に掲載以外の情報です。
詳細・最新情報はでんくうホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

日(曜日)	開始時間	イベント名	開催場所	内容	◆問合せ先 Tel 市外局番は 0795 (開催地と違う場合の名前)
～30(土)		第13回「日本酒の川柳」募集	多可町中区ベルディーホール	1人2句以内	加藤登紀子日本酒の日コンサートのプレイベント◆32-1300
2(土)	10時～	【毎週土日開館】「盃台と東海道五十三次(広重画)」展	～12/23 西脇市市原町	コヤノ美術館西脇館	◆06-6358-7555
2(土)	10時～	酒井義巳水彩画展	～15(金) 西脇市西脇 旧来住家住宅	月曜休館	◆22-5549
2(土)	13時半～15時	かんたん!!土器づくり	～古代のお皿作り1回目～	多可町中区東山 那珂ふれあい館	要予約 300円2回分 ◆32-0685
3(日)	10時～	アトリエシリーズ VOL.4 門脇敦子展・阪上清展	～6/23 西脇市上比延町	西脇市岡之山美術館	アトリエは無料 ◆23-6223
9(土)	16時～21時	里山の草玩具づくりとホタル観賞会	多可町八千代区	なか・やちよの森公園 溪流の広場	要予約 200円 ◆30-0050
10(日)	8時～	えき益ゆうきの朝市	西脇市黒田庄町J黒田庄駅舎	地元特産品や新鮮野菜の販売	【毎月第2・4日曜】◆28-5880
11(月)	13時半～	らららコーラス	西脇市黒田庄町 森の中のお店	フォルクスガーデン「ナーシャ」	指導：横山文和先生 500円 【第2・4月曜】 ◆28-5120
16(土)	19時半～	大西泰世講演会「川柳を楽しむ」	多可町中区ベルディーホール	講演を聴き、川柳にチャレンジしてみましょ	◆32-1300
17(日)	10～15時	月に一度の喫茶店	西脇市住吉町	カフェあんずの里	ワンコインランチ コーヒー 200円など 【毎月第3日曜】 ◆22-8180(当日のみ)
19(火)	9時～17時	文化財企画展「多可町の版木 牛玉寶印とその民族」	～8/3 多可町中区東山	那珂ふれあい館	◆32-0685
23(土)	13時半～15時	健康ふれあい教室「整形外科・手外科・形成外科について」	西脇市黒田庄町田高	大山病院4f大ホール	講師：整形外科 照喜納光信医師 ◆28-3241
24(日)	13時半～15時	多可町おもしろ歴史セミナー①「多可町の版木～牛玉寶印とその民族～」	多可町中区東山	那珂ふれあい館	要予約 100円 ◆32-0685
30(土)	10時～12時半	糸のこ教室「七夕人形編」	【午後も開催】	多可町中区 なか・やちよの森公園湖畔	要予約 600円 ◆30-0050

北はりま
田園空間
博物館

特定非営利活動法人

でんくう
北はりま田園空間博物館*

NPO 法人北はりま田園空間博物館は 道の駅 北はりまエコミュージアムの
収益を活動資金にしています。

〒677-0022 兵庫県西脇市寺内 517-1
北はりま田園空間博物館(でんくう)総合案内所
(道の駅北はりまエコミュージアム)
◆9時～19時 年末年始以外無休
TEL 0795-25-2370 FAX 0795-22-2123
URL <http://www.k-denku.com>
E-mail jk@k-denku.com

いつもと違い、緊張のスタッフ

19（土）第11回通常総会in西脇ロイヤルホテル3Fカシオペア

48名出席+委任状47名（正会員112名） 来賓5名



堅い総会のムードが竹本さんの着物姿で和んだ



挨拶も緊張気味だった長谷川代表理事



休憩の間もパーティーで使う映像のリハーサル



見事な演奏と迫力にみんな拍手！



総会をでんくう総合案内所体験学習室以外するのは、設立総会の第1回を多可町中区の中央公民館（当時は合併前で中町中央公民館）で行って以来。その準備のため、事務局は忘れ物などないように、事前準備が大変だった様子。

当日開催前でも、プロジェクターの接続やパワーポイントのリハーサルなど緊張しながらも進めた。着物を着た女性2名も走り回り、ホテル従業員と間違われる一幕も。

総会は来賓に尾田北播磨県民局副局長、來住西脇市長、戸田多可町長ら5名を迎え、会員48名の出席で着物姿の竹本早苗が司会を務めた。

長谷川俊雄新代表理事は「10年を迎えることができたのは行政の支援、多くの関係者の協力のたまもの。今後も地域の元気につながる活動を続けたい。そのためにも人材育成が欠かせない」と挨拶。

来賓の尾田北播磨県民局副局長、來住西脇市長、戸田多可町長から祝辞をいただいた。

続いて例年通り、パワーポイントを使い各部長からの23年度活動報告、事務局長から決算報告。増収のように見えるが、昨年4月より特産品販売の定休日を廃止したため営業日日数で見ると横ばい。しかし、震災の影響で落ち込む所も多い中、頑張ったといえる。24年度活動予定や予算が審議され、可決。24年度は委託契約が350万円の減となり、厳しい予算編成。しかし活動を活性化するためにも各部人材育成を新しい活動目標とし、総会は無事終了した。

もっとゆっくり話がしたかった!楽しかった!

19（土）10周年記念パーティー in西脇ロイヤルホテル2Fグランドホール

119名（行政7名・会員50名・サテライト30名・特産31名・事務局1名）

休憩をはさみ、2Fの大広間で10周年記念パーティーが始まった。サテライト関係者、特産品納入者はパーティーだけの参加で、いつも見かける顔もあるが、知らない人も。それぞれ受付で名札を付けてもらった。

まずは勇壮な和太鼓。心にまで響く太鼓に、皆感動！男性2人と女性4人の「播州太鼓 和の風 未来」は若さとエネルギッシュな演奏で、これからも活発なでんくうの活動を願うパーティーの幕開けにふさわしく、一番印象に残った。



あぐり体験バスツアーの受け入れ農家で、当初からでんくう米の納入者でもある宇仁さん



初代駅長、総合案内所所長も務め、ボランティアスタッフとともに汗を流した小松原さん



「木の実ローフは毎日焼いているのでぜひフォルクスへお越し下さい。」と宮崎さん



きれいな歌声でふるさとの合唱をリードした林本英子さん



「みなさん楽しんでいただけたようですね、最後の挨拶をした小西池美佐子さん

宇仁忠夫さんによる乾杯の音頭で、会食が始まった。もちろんノンアルコールのシャンパン。しばらく食事、歓談の後、でんくうの過去・現在・未来とそれぞれにコメントをもらった。まずは過去を語る元担当行政の小松原寿人さん。オープンまでに身勝手なボランティアを導きながらも、行政は裏方に徹するべく各方面の調整にも奮闘。オープニングの式典で雨が降り出した事やイベント中の停電で大慌てしたことなど懐かしい話をスライドを使いながら語った。

続いて「森の中のお店フォルクスガーデン “ナーシャ”」の宮崎直美さん。設立から2年半事務局をつとめ、現在はでんくうのサテライトとして活躍中。「当時に多くの出会いがあったからこそ、現在があり、ナーシャ's キッチンを始め頑張っている。」とカナダの素朴な家庭料理を味わえるレストランを紹介し、木の実ローフを試食に持参。

続いてのマジックショーは、みなさん静かになり熱心に見入ったり、笑ったりと楽しんだ様子。

最後に長谷川代表理事の未来。「今後ともこの地域が元気であるためには、地元住民自らが動くしかない。また、そのためには若い人材育成が欠かせない。」

その後「ふるさと」を全員で合唱し散会となった。会員の K さんは「あえて言わせてもらえば、パーティーの各人のお話が気の毒でした。会食が始まったばかりとはいえ、注目するにもざわついて聞き取れなかった。それと、テーブルには同グループの人が集まり、交流があまり行われなかった。119 人が情報交換を出来たら良かったと思います。役職などスタッフがテーブルを回るか、ランダムに席に着く等もできたのでは。」また、会員の F さんは「10 周年記念パーティは田空らしい雰囲気で行われました。参加者は設立段階から活動された人やサテライト関係者、行政関係者納入業者の方々がい出し話や未来の話で楽しいひと時を過ごされていました。ツーリズム活動は、とかくおもてなし疲れで持続しないものですが、活動することが楽しく負担にならないことが継続し、なお進化し続ける理由ではないかと思えます。恐らく活動に参加されておられる方々は 10 年前と同様青春を謳歌されているのではと感じます。でんくうの活動を通じ西脇・多可が益々発展していく息吹を感じました。」

いつもお世話をしている会員やスタッフも料理や会話を楽しめるパーティーをと実行委員会は企画し、記念品もココだけの物とこだわって用意した。10 周年をステップとし今後も活動を続けていきたい。



手前からクラッカーディップ(パンプキン、アボカド、トマト、チーズ、エッグ) スモークサーモンカルパッチョ、巻き寿司、いなり寿司



マカロニグラタン、揚げ物盛り合わせ、豚角煮(トンポロー)、ジャーマンポテト



フルーツ盛り合わせ、サンドイッチ他にもプチケーキ、アイスクリーム、ジュースなど



皆が真剣に手先を見つめ、次は何が起こるのか集中して見入っていた、見事な手品は丹波市の長澤幹雄さん



参加者のお土産はあさひ屋の金ゴマを練り込んだ薯蕷饅頭(じょうよまんじゅう: ナガイモの粘りを利用して米粉を練り上げ、その生地を餡を包んでしっかりと蒸し上げた) でんくる君の焼き印入り